

事業活動収支計算書（企業会計的に経営分析）

（単位：百万円）

科 目	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度決算
①売上総収入	49,489	49,400	50,714	52,020	52,865
学生生徒等納付金	10,312	10,523	10,772	11,003	11,202
手数料	550	526	587	494	435
寄付金	647	496	481	462	585
補助金	2,489	2,082	2,165	1,953	4,725
付随事業収入	609	573	548	532	532
医療収入	34,882	35,198	36,159	37,576	35,386
②一般管理費	49,067	49,805	50,211	51,767	52,092
人件費	21,554	22,216	22,325	23,013	23,119
教育研究経費（償却額含む）	4,409	4,587	4,572	4,347	4,425
医療経費（償却額含む）	20,002	19,914	20,098	21,237	21,072
管理経費（償却額含む）	3,102	3,088	3,216	3,170	3,476
③営業利益（①－②）	422	△ 405	503	253	773
④営業外収入	785	527	468	693	500
受取利息・配当金	22	20	10	11	12
雑収入	763	507	458	682	488
その他の特別収入	0	0	0	0	0
資産売却差額	0	0	0	0	0
⑤営業外費用	542	420	315	408	271
借入金等利息	241	218	195	177	161
資産処分差額	301	201	114	213	108
徴収不能引当繰入額	0	1	6	3	2
徴収不能額（貸倒金）	0	0	0	15	0
⑥営業外収支（④－⑤）	243	107	153	285	229
⑦経常利益（③＋⑥）	665	△ 298	655	536	1,001

キャッシュフロー	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度決算
⑧減価償却額（教育・医療・管理）	5,040	5,036	4,880	4,505	4,772
⑨資金余剰額（⑦＋⑧）	5,705	4,738	5,535	5,041	5,773

（注） ⑦経常利益…プラスであれば運転資金の増加、借入金の返済資金、新たな固定資産取得等に充てる。

※ 資金余剰額の中で「借入金、建物、備品等」の資本支的支出を賄うことができれば、繰越資金は増加する。